

要請番号（JL05418B04）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
インド	A101 コミュニティ開発		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

農業省

2) 配属機関名（日本語）

ヒマーチャル・プラデシュ州(HP州)政府農業局(DoA)

3) 任地（HP州カングラ県ナープール） JICA事務所の所在地（デリー）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+車で 約 3.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

インドでは、人口の約7割が農村部に住んでおり、就業人口の約6割が農業に従事しているため、農村開発はインドの社会経済が発展するために必要である。配属先であるDoAは、州内の農業の普及や発展に取り組んでいる。また、JICAは同配属先に対し、農民の収入向上を目的とした作物多様化に取り組むための技術指導および普及システムを構築する技術協力プロジェクト、並びにその面的拡大を目的とした灌漑施設等の建設を伴う有償資金協力事業を2011年より実施中である。青年海外協力隊員(JV)はこのプロジェクトの実施機関であるDoAのナープール(Nurpur)事務所に派遣される。配属先の年間予算は約9.5億円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当該州はインド国北西部ヒマラヤ山脈の麓に位置する人口約680万人の州である。同州は労働人口の約7割が農業に従事し、農業は農村地域の経済活動の基盤である。灌漑普及率は耕地面積の約20%と低く、これまでは雨水に依存した穀物生産が大部分を占めていた。JICAは2011年より農民の収入向上のため、商品価値の高い野菜栽培を中心とした作物の多様化と高付加価値化(農産物加工など)のための技術指導を実施している。派遣されるJVは、このプロジェクトの実施機関であるDoAが実施するナープールのプロジェクトオフィスを拠点とすることになる。また、近隣の町(ハミルプール)には2019年2月から2名のJV(コミュニティ開発、マーケティング)が赴任予定で、近隣の町2箇所に本要請を含めて4件の要請(野菜栽培、コミュニティ開発、デザイン)が挙がっており、お互い情報共有しながら活動を通して、地域の農業生産性向上を目指す。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

農業普及員と共に、以下の活動を行う。また、プロジェクトの専門家(農業、マーケティング、ジェンダー)や、同配属先に派遣される協力隊員(コミュニティ開発、マーケティング)とも情報を共有しながらの活動が求められる。

1. DoA管轄地域の農家を訪問し、農業や農家の生活状況、既存の組合の役割等を把握する。
2. 農家の必要としている情報(野菜栽培、付加価値産品、販路、マイクロファイナンス、女性支援など、農家によって内容はさまざま)のうちいくつかのテーマを選び、配属先や農家関係者、同じ配属先に派遣されている他の隊員たちと協力しながら、農家への情報提供等を実施し、農家の生活向上の取り組みを行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

移動はDoAの所有する車を使用する。

4) 配属先同僚及び活動対象者

【同僚】

- ・ブロックプロジェクトマネージャー1名(40代男性:博士)

・普及員4名(20-50代男女:学士-修士)

【対象者】

・対象の村:約25

・対象の農民:約1,250人

5) 活動使用言語

ヒンディー語

6) 生活使用言語

ヒンディー語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 配属先の事情による

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

[参考情報]:

・野菜栽培の知識や経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (温暖冬季少雨気候) 気温: (8~40℃位) [電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可) [水源]: (安定)

【特記事項】

住居はDoAのナープール(Nurpur)事務所周辺のアパートを予定。

現地語学訓練はヒンディー語の訓練を実施予定。

【類似職種】